

大阪音楽大学 楽 第61回 定期演奏会

2018年 12月8日(土) 18:00開演 (17:00開場)

©Mieko Urisaka

指揮／井上 道義



©Naoya Yamaguchi, Studio Diva

ヴァイオリン／漆原 朝子
(大阪音楽大学特任教授)



管弦楽／大阪音楽大学管弦楽団

PROGRAM

D.ショスタコーヴィチ／祝典序曲 作品96
Dmitry Shostakovich (1906-1975) / Festive Overture, op.96

S.プロコフィエフ／ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 作品19
Sergey Prokofiev (1891-1953) / Violin Concerto No.1 in D major, op.19

D.ショスタコーヴィチ／交響曲 第10番 ホ短調 作品93
Dmitry Shostakovich (1906-1975) / Symphony No.10 in E minor, op.93

入場料／一般 3,000円
高校生以下 1,000円 (指定席)

9月10日(月)10時
発売予定

ザ・シンフォニーホール

【お問い合わせ】大阪音楽大学コンサート・センター

TEL 06-6334-2242 FAX 06-6334-2164 〒561-8555 豊中市庄内幸町1-1-8

【窓口受付時間】平日 9:00～16:00 土曜日 9:00～14:00

(日曜日・祝日、8月11日～19日・31日、8月中の土曜日、10月15日はお休み)

【入場券申込方法】●はかき、またはFAXで「氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、公演日、演奏会名、券種、枚数」を明記のうえお申し込みください。

●電話、ホームページからもお申し込みになれます。

チケット
取扱い

大阪音楽大学コンサート・センター TEL 06-6334-2242

ザ・シンフォニー チケットセンター TEL 06-6453-2333

営業時間：10:00～18:00 休業日：毎週火曜日



URL <http://daion.ac.jp>



- JR大阪環状線 福島駅 から北へ徒歩約7分
- JR東西線 新福島駅 1番出口 から北へ徒歩約10分
- 阪神電車 福島駅 2番出口 から北へ徒歩約10分
- JR大阪駅から西へ徒歩約15分

※やむを得ない事情により、出演者が変更になる場合があります。予めご了承ください。

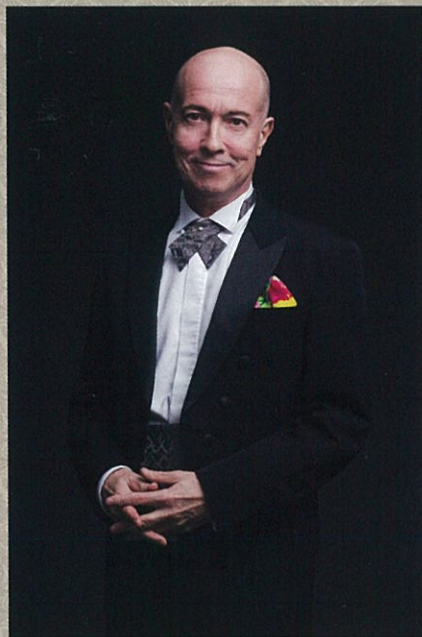
※この演奏会では、乳幼児、未就学児童のご入場をお断りしております。

※本学主催の演奏会開催日(本学内開催)は、開演時刻までコンサート・センターのチケット窓口で、本学主催公演のチケットをお求めいただけます。

主催／大阪音楽大学

Profile

指揮／井上 道義 Michiyoshi Inoue, Conductor



©Mieko Urisaka

1946年東京生まれ。桐朋学園大学卒業。ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督、大阪フィルハーモニー交響楽団首席指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督を歴任。これまでに、シカゴ響、ベルリン放送響、ベネズエラ・シモン・ボリバルなどに登場している。1999年から2000年にかけて、マーラーの交響曲全曲演奏会を新日本フィルハーモニー交響楽団とすみだトリフォニーホールにて行い、「日本におけるマーラー演奏の最高水準」と高く評価された。2007年日露5つのオーケストラとともに「日露友好ショスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト」を実施し、音楽・企画の両面で大きな成功を収めた。2014年4月、病に倒れるが同年10月に復帰を遂げる。2015年、全国共同制作オペラ「フィガロの結婚」（野田秀樹演出）を総監督として指揮し10都市14公演の巡回公演を大成功へと導いた。2017年、大阪国際フェスティバルにて「バーンスタイン：ミサ」を自身23年ぶりに総監督として率い、壮大で唯一無二な舞台を作り上げた各誌にて評価を受けた。2010年「京都市文化功労者」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞（京都ブライトンホテル）」、2016年「渡邊暁雄基金特別賞」、「東燃ゼネラル音楽賞」、2018年「大阪文化賞」「大阪文化祭賞」「音楽クリティック・クラブ賞」を受賞。オーケストラ・アンサンブル金沢桂冠指揮者。自宅にアヒルを飼っていた。

オフィシャルサイト <http://www.michiyoshi-inoue.com/>

ヴァイオリン／漆原 朝子 Asako Urushihara, Violin



©Naoya Yamaguchi.Studio Diva

ヴァイオリニスト。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校に在学中、第2回日本国際音楽コンクールにおいて最年少優勝。ジュリアード音楽院卒業。88年N響定期公演デビュー。ニューヨーク、ワシントン等でも絶賛を博す。その後はマールボロ音楽祭、ザルツブルク音楽祭、ルツェルン音楽祭などにも登場し、内外のオーケストラとの共演も数多い。近年では、ライフワークの一つでもあるエルガーの大作、ヴァイオリン協奏曲を、ジョゼフ・ウォルフと数回にわたり共演。兵庫芸術文化センター管弦楽団定期演奏会での演奏はライブ録音によるCDが発売され、絶賛されている。これまでに、アリオン賞、モービル音楽賞奨励賞、文化庁芸術祭レコード部門優秀賞などを受賞。現在東京藝術大学教授、および大阪音楽大学特任教授。

管弦楽／大阪音楽大学管弦楽団



大阪音楽大学管弦楽団は、管弦打楽器専攻の学生を中心に編成。モーツァルトのオペラから後期ロマン派、近代、現代作品にいたるまで様々な楽曲演奏を通して、オーケストラに必要な演奏技術の習得を目指し、その成果はザ・シンフォニーホールでの定期演奏会などで披露、学生によるオペラ公演でも演奏している。

宮本政雄氏（元本学名誉教授）が築いた礎のもと現在にいたるまで、日本の音楽文化発展に貢献した朝比奈隆氏（元本学名誉教授）らの指導により啓発された音楽への情熱が後進へ継承されている。2004年度より小田野宏之氏、2015年度より新通英洋氏を指導教員に迎え、豊かな経験と感性の薫陶により、次代を担う音楽人を育成している。